

今年の10月1日を調査期日として、日本の人口の現状に関する最も重要な統計調査である国勢調査が実施されます。今日はこの国勢調査についてご紹介します。

第1回の調査は1920（大正9）年に実施されました。もともと1905（明治38）年の予定でしたが、日露戦争のため延期されました。調査は5年ごとに実施されていますが、1945（昭和20）年は戦争の影響で実施されず、1947（同22）年に臨時調査が実施されました。今回で20回目となる長い歴史の中で、臨時の調査はこの回だけです。

国勢調査は、10月1日午前0時時点の実際の居住者を調査します。このため、住民登録の人口とは一致しません。調査内容は、出生の年月や性別など、今回は17項目ありますが、お金に関係するものはありません。国勢調査と称して電話などで、年収、年金、預貯金などの質問をするものは、何者かが個人情報聞き出そうとするものです。答えずに、市町や県の統計担当課にご連絡ください。

今回の調査から、紙の調査票に加え、パソコンやスマートフォンなどで「オンライン回答」もできるようになりました。オンライン回答期間は9月10日から20日までで、回答のない方には9月26日から調査票を配布します。まもなく調査員が皆さんのお宅に伺いますので、国勢調査にご協力をお願いします。

